



【八戸学院大―八戸工業大】第3ピリオド16分5秒、八学大のFW松田(右)がゴールを決め、11―1と突き放す。30日、テクノルアイスパーク八戸

東奥日報社旗争奪
アイスホッケー大会

第6日
第52回東奥日報社旗争奪
アイスホッケー大会
(県アイスホッケー連盟、
東奥日報社共催)は第6
日の30日、八戸市のテク

八学大、大量12得点 八工大を 倒す

八学大は試合開始24秒、DF志賀が相手ゴール前に素早く切り込み、先制ゴールを決めた。その後9分55秒、15分26秒にFW下坪が続けて加算するなど第1ピリオドで一挙6得点。果敢に攻

第3ピリオドで1点を返されたが、DF志賀がこの日2得点となるミドルシュートを決めるなどため押し12得点を挙げ、試合を決めた。八工大は、八学大の堅守の前に決定機をつくれず、反撃も第3ピリオド15分18秒、パワープレー(数的有利)での1点にとどまった。第7日の1日は、午後8時から同リンクで青い森信金―八戸フルスタース戦を行う。(高松拓輝)